

平成30年2月教育委員会定例会会議録

1 期 日 平成30年2月23日（金） 開会 午後2時00分
閉会 午後4時20分

2 場 所 旭市役所海上支所3階会議室

3 出席委員 諸持 耕太郎（教育長）
鏑木 俊一（教育長職務代理者）
加藤 尚美
石毛 丈康
鈴木 典男

4 出席職員

庶務課長	栗田 茂
学校教育課長	佐瀬 史恵
生涯学習課長	高安 一範
体育振興課長	加瀬 英志
学校教育課副課長	仲條 義治
生涯学習課副課長	伊藤 弘行
生涯学習課副課長	西坂 良一
体育振興課副課長	宮内 博巳
学校教育課指導班主幹	宮内 智明
学校教育課指導班主査	渡邊 淳
学校教育課給食班副主幹	向後 弘美
庶務課庶務班副主幹	岡本 浩一

5 教育長開会宣言

6 教育長挨拶

- ・先月、学校訪問が5校ありましたが、大変寒い時期での訪問となりました。ご苦勞様でございました。おかげさまで年間の20校の学校訪問が全て終了いたしました。
- ・現在、少し収まってきましたが、この1、2月にインフルエンザの流行がありまして学校でも学級閉鎖等がかなりありました。学校の方には、適切な対応をとるよう機会を捉えてお願いをしているところです。
- ・本日は、3月市議会を控えまして5本の議案と協議事項といたしまして「平成

30年度旭市教育行政の運営に関する基本方針について」がありますので、委員の皆様には慎重なるご審議をよろしくお願いいたします。

7 会議録署名委員の指名 加藤 尚美委員 鈴木 典男委員

8 教育委員会報告

- ・資料により委員会報告及び行事予定を説明する。

9 議案

議案第17号 旭市いじめ問題対策連絡協議会等の設置等に関する条例の制定に関する意見について

議案第18号 旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見について

議案第19号 旭市奨学基金条例を廃止する条例の制定に関する意見について

議案第20号 平成30年度旭市一般会計予算案のうち教育委員会所管の予算案に関する意見について

議案第21号 平成29年度旭市一般会計補正予算案のうち教育委員会所管の補正予算案に関する意見について

【教育長】

- ・議案第17号から議案第21号を議題とする。
- ・議案第17号から議案第21号は、議会に対する意見の申出事項であるため「旭市教育委員会会議規則第8条第1項第4号」の規定により非公開とすることについて諮る。
- ・全会一致で非公開と決定し、職員の退席は求めない。

<これより非公開>

議案第17号 旭市いじめ問題対策連絡協議会等の設置等に関する条例の制定に関する意見について

- ・議案第17号については、全会一致で承認する。

議案第18号 旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見について

- ・議案第18号については、全会一致で承認する。

議案第19号 旭市奨学基金条例を廃止する条例の制定に関する意見について

- ・議案第19号については、全会一致で承認する。

議案第20号 平成30年度旭市一般会計予算案のうち教育委員会所管の予算案に関する意見について

- ・議案第20号については、全会一致で承認する。

議案第21号 平成29年度旭市一般会計補正予算案のうち教育委員会所管の補正予算案に関する意見について

- ・議案第21号については、全会一致で承認する。

【教育長】

- ・10分間の休憩を取る。午後3時10分から再開する。

<非公開を解く>

10 協議事項

平成30年度旭市教育行政の運営に関する基本方針について

【教育長】

- ・平成30年度旭市教育行政の運営に関する基本方針について説明を求める。

【学校教育課長】

- ・平成30年度旭市学校教育指導の指針について説明する。

【生涯学習課長】【体育振興課長】

- ・平成30年度旭市社会教育実施計画について説明する。

《質疑》

【委員】

- ・「旭市学校教育指導の指針について」ですが、1ページの2（1）「確かな学力」を育むの表記が長いのではないかと。2つに分けた方がいいと思いますので、検討をお願いします。
- ・3ページの3（1）ア 学習指導の充実①の各学校の具体的な取組の最後に追加した内容が具体的な表記になっていないように思いますので、検討をお願い

します。

- ・また、同ページの④に追加した表記について、指導要領の総則と合っていない部分があると思いますので、合わせた表記にした方がいいと思います。検討をお願いします。
- ・6ページ(2)ア 道徳教育の一層の充実②に「私たちの道徳」、副読本等を効果的に活用とありますが、これはまだ使ってもいいのか伺います。また、「道徳科」「道徳の時間」「特別の教科道徳」と表記されていますが、使い分けはどのようなのか伺います。

【学校教育課長】

- ・指摘のありました検討事項につきましては、次回までに検討させていただきます。
- ・「私たちの道徳」、副読本等につきましては、来年度道徳の教科書採択されたのは小学校だけでありまして、中学校は再来年度となりますので、来年度は引き続き使用することとなります。
- ・新しく「道徳科」ができましたが、「特別の教科道徳」も残っている状況であります。標記につきましては、学習指導要領と県の指針を基に作成しております。今、確認しましたが、県の指針には「道徳の時間」の表記はありませんので、削除をお願いします。

【委員】

- ・今回の学習指導要領改訂では、小学校が2年間、中学校が3年間の移行期間となっていますが、移行期間における市教委としての基本方針のようなものは出しているのでしょうか。

【学校教育課長】

- ・要録の記載を中心に道徳の教科化等については、年間指導計画を事前に作成して各学校に渡しております。

【委員】

- ・各学校独自で決めることのできる内容もあると捉えてよろしいのでしょうか。

【学校教育課長】

- ・総合的な学習の時間については、各学校で年間計画を立ててもらっています。

【委員】

- ・指針の市教委の取組の中に【再掲】という表記が多くでていますが、理由を教えてください。

【学校教育課指導班主幹】

- ・指針の中で色々な項目があるのですが、市教委の取組で、例えば学校教育課便りによっての情報発信が前の項目に出ていたときに、別の項目でもその取組が関係する場合に【再掲】と表記させてもらっております。

【委員】

- ・1ページの2(1)「確かな学力」を育むのところ、小中連携を意図した学びを継続するとありますが、以前の学校教育課便りに取り上げてあったのですが、小中連携の取組の課題は小中教職員間の「文化の壁」であるとされておりました。指導主事も小中学校のどちらかしか経験していない方もいると思いますので、その方々が「文化の壁」を理解して各学校を指導することが、小中連携に大きく繋がっていく部分であると思いますので、十分な研修をお願いします。
- ・また、ALTの関係ですが、効果は上がっているのでしょうか。

【学校教育課長】

- ・「文化の壁」につきましては、ご指摘の点に十分留意したいと思います。それから、ALTの効果につきましては、小中学校全てで評価をしていただきまして、また、教育委員会でも面接をして、毎年、効果の検証をしております。大変、どこの学校からも良い評価をいただいております。

【委員】

- ・「旭市社会教育実施計画」についてですが、7ページ(2)ア 社会体育施設管理費とありますが、ウでは「～の管理」と表記されています。「費」は入れる必要があるのでしょうか。

【体育振興課長】

- ・これは、市の各種計画や予算計上に合わせた形となっておりますので、中には一部合っていない表記となっている部分があるかと思えます。

【委員】

- ・13ページ(2)イ 生涯学習センター複合施設の検討についてですが、実際に検討をしているのか伺います。

【生涯学習課長】

- ・生涯学習センター複合施設ですが、現在、市の構想として「旭市生涯活躍のまち構想」が検討されています。これは、旭中央病院を核として、その周辺に市外からの移住者を含めたコミュニティを作ろうとするものです。その中

には、色々な施設が必要となってきますので、生涯学習センターも含まれるものです。近隣では、山武市の道の駅オライはすぬまの近くに生涯学習センターを建設中でございます。完成しましたら視察に伺いたいと考えております。

【委員】

- ・ 16 ページ (2) イ 文化財保存事業についてですが、考古資料、民俗資料の表記はありますが、古文書も入れていただきたいと思います。また、「文化財マップを作成する。」との表記を他と同じように「作成します。」とした方がいいと思います。
- ・ 市役所が新庁舎となると、支所等にあったものを色々と処分すると思いますが、その中には文化財になりそうなものもあると思いますので、生涯学習課が中心となって保存すべきものの対応をお願いします。

【生涯学習課長】

- ・ そのように対応したいと思います。

【委員】

- ・ 1 ページの計画策定の趣旨の中で、「生涯を通して学び続けることのできる学習環境の実現が課題」とあり、社会体育施設や生涯学習施設の改修整備にかなり予算をかけていると感じました。そして、次の「市民が学んだ学習成果を地域社会で活かせる学習環境の構築や、生きがいを持って地域・社会に貢献できるような体制づくり」が、非常に意義のあるものだと思いますので、力を入れていってほしいと思いました。
- ・ 25 ページに旭市飯岡しおさいマラソン大会が載っておりますが、ちょっと前のニュースでマラソンや駅伝に参加する人が少なくて中止にしたところがあると聞きました。今年度の参加状況についてお聞きします。

【体育振興課長】

- ・ 定員 5,000 人で実施しておりますが、3,515 人の参加者でございました。昨年度に比べまして 150～160 人の減であります。その前の年の 4,000 人程が最大の参加人数となっております。現状の会場の能力としては、4,000 人が限度かなと思っております。減少している要因としては、同じ時期に行う大会が多くなってきておりまして、どこの大会も参加者が減少傾向にあるようです。事務局としましては、参加人数を減らさないようにインターネット等の評価が悪くならないような運営を目指していくしかないと考えております。

【委員】

- ・子どもたちと共通する部分だと思いますが、これからグローバル化がどんどん進んでいくと思います。24ページに交流の促進とあるのですが、こちらの面でも子どもたちと同様に力を入れていく必要があると思いました。

1 1 その他

【学校教育課長】

- ・卒業式、入学式の出席依頼及び告辞(案)について説明する。
- ・学力向上のリーフレットについて説明する。
- ・学校教育課便りについて説明する。
- ・給食だよりについて説明する。

【生涯学習課長】

- ・第13回スプリングコンサートについて説明する。

【教育長】

- ・次回の教育委員会定例会は、3月26日(月)午後3時30分に開会することに決定する。

1 2 教育長閉会宣言